

2024年度「看護の日・看護週間」事業

PR バス 大分市・別府市内を走る

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日は「看護の日」に制定されています。そして、この日を含む1週間を「看護週間」(2024年は5月12~18日)とし、毎年各地で看護に関連したイベントや活動を行っています。

今年は、「看護の日」ロゴマーク等をデザインしたバスが5月16日(木)に大分市・別府市内を走り、看護の魅力をアピールしました。



<バス出発式> 大分県庁で出発式を行いました。



(主催者挨拶:大分県看護協会長 大戸朋子、
来賓挨拶:大分県知事 佐藤樹一郎氏)
県庁職員、大分市職員、近隣医療機関に勤務する看護職、かんごちゃん、めじろんなどに見守られて、出発していきました
バスが、多くの人の目に留まり、看護の魅力を感ぜとっていただけますように……。

◇PRバスが各地で停車し、かんごちゃんと共に 看護の魅力を多くの人に伝えました

<明豊グラウンド>

未来の看護職！！



<うみたまご>



たかもととたかもも応援に来てくれました！



<大分県立看護科学大学> 「かんごちゃんに癒された。」という声がありました！



<大分三愛メディカルセンター>



看護職だけでなく、多くの職員が、参加してくれました。

◇学校法人別府大学 明豊キャンパスでは、

小・中学生を対象に「看護の出前講座」実施

テーマ『看護のお仕事』 講師：大分県厚生連鶴見病院 看護師



明星小 6年・明豊中 2年生を対象に出前講座を行いました。「看護のお仕事の魅力や看護の大変さがわかった」と、感想をいただきました。